

# 令和3年度 オホーツク有機農業セミナー

○ 日時：令和4年（2022年）2月3日（木）14時～17時（会場受付13時30分～）

○ 場所：オンライン（Zoom）& 会場（申込順による人数制限）

オホーツク総合振興局講堂（網走市北7条西3丁目）	30名
＜サテライト会場＞	
網走農業改良普及センター	
本所 2階会議室（北見市大正320番地8）	20名
美幌支所 2階会議室（美幌町稲美150番地6）	10名
清里支所 研修室（清里町羽衣町39番地）	10名
遠軽支所 2階会議室（遠軽町大通北5丁目1番27号遠軽合同庁舎）	10名
紋別支所 1階会議室（紋別市渚滑町6丁目11番地13）	10名

○ 主催：オホーツク有機農業ネットワーク、大空町有機農業推進協議会、北海道オホーツク総合振興局

○ 参集範囲：有機農業者、有機農業に関心のある農業者、農業団体、消費者団体、流通団体、行政機関など

## プログラム

■ 開会 14時00分

主催者挨拶 オホーツク有機農業ネットワーク 代表 山田 照夫

■ 講演「なぜ食物アレルギーがわずか70年で急増し重症化してきたのか」14時5分～14時55分

講師 医療法人社団 長谷川クリニック 院長 長谷川 浩氏

【プロフィール】

1981年3月 旭川医科大学卒業

1992年10月 長谷川クリニックを開設。

医学博士。食生活や生活環境の改善の指導とともに東洋医学を初めとする幅広い治療法でアレルギー治療に取り組んでいる。

医療活動のほかアレルギー啓蒙活動も様々行い、有機農業仲間と畑を耕す等、アレルギーを食と農の実践から見つめている。



■ 講演「有機農法と慣行農法の違いから今後の有機農業を考える」15時00分～15時50分

講師 小田原有機農法研究会 代表 石綿 敏久氏

【プロフィール】

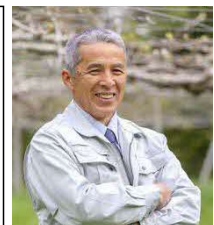
農業高校卒業後就農。24歳で有機栽培を始め、今年で46年目。

平成13年に有機JAS認証を取得、現在はキウイフルーツ110a、梅30a、レモン30a、

水稲10aを生産し、全面積を有機JAS認証取得

令和4年現在、小田原有機農法研究会代表のほか、小田原市有機の里づくり協議会代表、

自然食ねっと株式会社社長、神奈川県有機農業推進会議委員を務める。



■ 休憩 15時50分～16時00分

■ 意見交換 16時00分～16時50分

司会進行 東京農業大学名誉教授 吉羽 雅昭氏

【プロフィール】

2008年4月～2013年3月独立行政法人農林水産消費安全技術センター理事長

2008年4月東京農業大学名誉教授

2014年2月NPO法人北海道オーガニック推進協会顧問

2016年6月一般社団法人有機JAS資材評価協議会判定委員長

様々な職歴を持ち、現在も農業の発展のために御活躍中



■ 閉会 17時00分

主催者挨拶 オホーツク有機農業ネットワーク 副代表 赤石 昌志

【申込方法】別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、申込先にFAXもしくはE-mailにてオホーツク総合振興局農務課までお申込ください（※切：令和4年1月27日（木））。

※コロナウイルス感染症のまん延防止のため、会場で参加される場合はマスクの着用、手指の消毒を行うとともに、発熱等の体調不良の場合は参加をお控えください。

※コロナウイルス感染症の状況によっては、Web開催又は中止とする場合があります。